

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	01 北海道
市区町村名	01204旭川市
自治体区分	中核市

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
01204旭川市	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	児童に放課後の居場所を提供するため、放課後児童クラブ未設置校に、放課後子供教室を設置しているが、デジタルデバイスの普及により、児童の体験機会が減少している。	児童が興味を持ち、活動に取り組むきっかけ作りになるよう、地域住民や関係団体の協力を得て、スポーツや福祉・芸術など様々な分野の体験活動を取り入れる。	ボランティアスタッフを募り、より多様な体験機会を確保する。	放課後子供教室以外でも体験活動に対して興味を持って参加したり、自主的に実施したりする児童が増える。	利用世帯アンケートにて「放課後子供教室」以外の「地域体験活動」に参加した回数」の平均回数の増加。	0	回	3	1	多様な体験機会を与えることができる地域住民、関係団体やボランティアスタッフの協力は得られなかったが、運営委員会が夏休みや冬休みにスポーツ体験活動・科学館見学を行った。運営委員会会議で利用世帯代表と話したところ、放課後子供教室以外の体験活動に参加したという回答は平均1回であった。今後も地域住民へ参加呼びかけを行い参加の輪を広げていく。

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。